

留学生ホットラインをご存じですか？

留 学生ホットラインは1991年、留学生の抱える様々な問題を案じたコミュニティーの有志により発足した非営利の情報照会サービス機関です。

言 業や文化の壁、治安やビザの問題などで悩む留学生が充実した留学生活を送れるよう電話による日本語での情報照会を通してサポートすることを目的としています。

発 足以来、ビザの問題、精神衛生、学校やハウジングでのトラブル、健康問題や事故、犯罪関係の問題などについて1万5千件以上の電話を受け付け対処して来ました。2008年には日本政府より外務大臣表彰が授与されました。

ホ ットラインのスタッフは全員がボランティアです。

日 系社会に包括的なソーシャルサービスを提供する非営利社会福祉団体、小東京サービスセンター内にオフィスを持ち同団体から専門的指導を受けると共に在ロサンゼルス日本国総領事館を始めとする様々な団体や個人より支援を受けています。

電 話による情報照会の他に様々なイベントを主催し留学生をサポートしています。特に1997年よりほぼ毎年、日本国総領事館やロサンゼルス市警察、各種ヘルスケアエージェンシーその他多くの団体、個人の協力を得て情報セミナーを開催し、多くの留学生に多様な情報を提供しています。

団 体の主な財源は個人及び諸団体からの寄付により、基金の管理及び団体の運営はボランティアが行います。寄付については常時受け付けております。

貴方も新しい社会を支える
留学生達をホットラインを通して
応援してみませんか!

- 秘密厳守。
- 専門家によるトレーニングを受けたスタッフが情報照会サービスを提供します。
- 全てのスタッフが日本語で対応します。
- 相談無料。

留学生ホットラインでは
ボランティアを募集しています。

①リスナー(電話相談員)

- 日本語で電話対応のできる方。
- 毎週4時間以上、LA、リトル東京のオフィスで電話を取れる方。
- 一定期間(6ヶ月以上)続けられる方。
- 責任を持ってボランティアができる方。
- 所定のトレーニングを受けられる方。

②その他:

- イベントなどを手伝ってくれる方。
- 専門や特技を活かし様々な仕事をしてくれる方。
- 他にも何かの形で協力してくれる方。

◇年齢、職業等の条件はありません。

留学生ホットライン

(213) 473 - 1630

月一金(祝日を除く)

10AM - 5PM (PST)

<http://ryugakusei.ltsc.org/>

留学生ホットライン

INTERNATIONAL STUDENT HOTLINE

留学生を日本語でサポートする
無料のホットライン



安心ですか * あなたの留学

留学生のみなさん!

こんな問題で困っていませんか。

- アメリカの生活環境にうまく適応出来ない。
- もうすぐビザが切れるがどうすれば良いのかわからない。
- 学校の授業についていけない。
- 学校やホームステイ先が前もって聞いていた内容と違って我慢できない。
- ストレスがたまり何もする気がしない。
- 犯罪が多く治安について心配。

一人で悩まず電話してみませんか。

- ビザや移民法上の問題。
- 交通事故、違反などの問題。
- ハウジングのトラブル。
- 勉強や人間関係、ホームシックなどによる悩み。
- 病気や精神衛生、怪我、妊娠、ドラッグ等の問題。

次の様な要求に直接応じることはできません。

- 英語学校、ホームステイや弁護士等の営利団体の紹介。
- 金銭や物品の貸与、食事や宿泊の提供。
- 友達などの紹介。
- 電話による通訳や勉強の手伝い。

どのような問題でも誠意を持って伺い、あなたが必要とする情報や紹介先をできる限り提供します。

RYUGAKUSEI HOTLINE (International Student Hotline)

<Organization & Duty>

In Japanese, the word "Ryugakusei" means international student. The Ryugakusei Hotline is a not-for-profit organization that supports Japanese speaking students in the US by providing information and referral services by telephone. The service is provided by volunteer staff who also manage the organization.

<Background>

Many international students are enjoying the benefits of a US education with hopes of not only to enrich themselves but to contribute to a global society. However, many of them are struggling with the language barrier and cultural gaps. In reality, the lack of safety information and legal resources, including crime and immigration law, often raise their anxiety level and jeopardize their future. Since 1991, Ryugakusei Hotline has handled over 15,000 phone requests for assistance regarding problems such as mental and physical health, visa issues, traffic accidents, crimes, housing concerns, and more.

<Significance>

Free and confidential service is offered in Japanese by a trained volunteer staff. In addition to the hotline service, Ryugakusei Hotline holds seminars on various topics that enable students to become more resourceful.

<Fund & Support>

The Ryugakusei Hotline cannot continue without support from the community. The primary source of funding is donations from various organizations and individuals. Professional support such as training and supervision are offered by the Little Tokyo Service Center - Community Development Cooperation, a non-profit agency that provides comprehensive social services for the local community. The Consulate General of Japan in Los Angeles, co-sponsor the seminars, held by the Ryugakusei Hotline.

<Your Support>

The Hotline needs your support to keep the organization going and growing. The Ryugakusei Hotline is always looking for your help and input as the cooperator, the adviser, or the donor to those students whose dreams may change this world for the better.

RYUGAKUSEI HOTLINE

(213) 473 - 1630

M - F 10AM - 5PM (PST)

231 E. Third St., Suite G-106
Los Angeles, CA 90013

<http://ryugakusei.ltsc.org/>